

学力向上推進計画

1 目 標 児童一人一人に確かな学力をはぐくむ

2 基本方針

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。
- (2) 基礎的・基本的な知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力等の育成を図る。
- (3) 主体的に学習に取り組む態度（学習意欲）の育成を図る。
- (4) 学習習慣や基本的生活習慣の確立を図る。

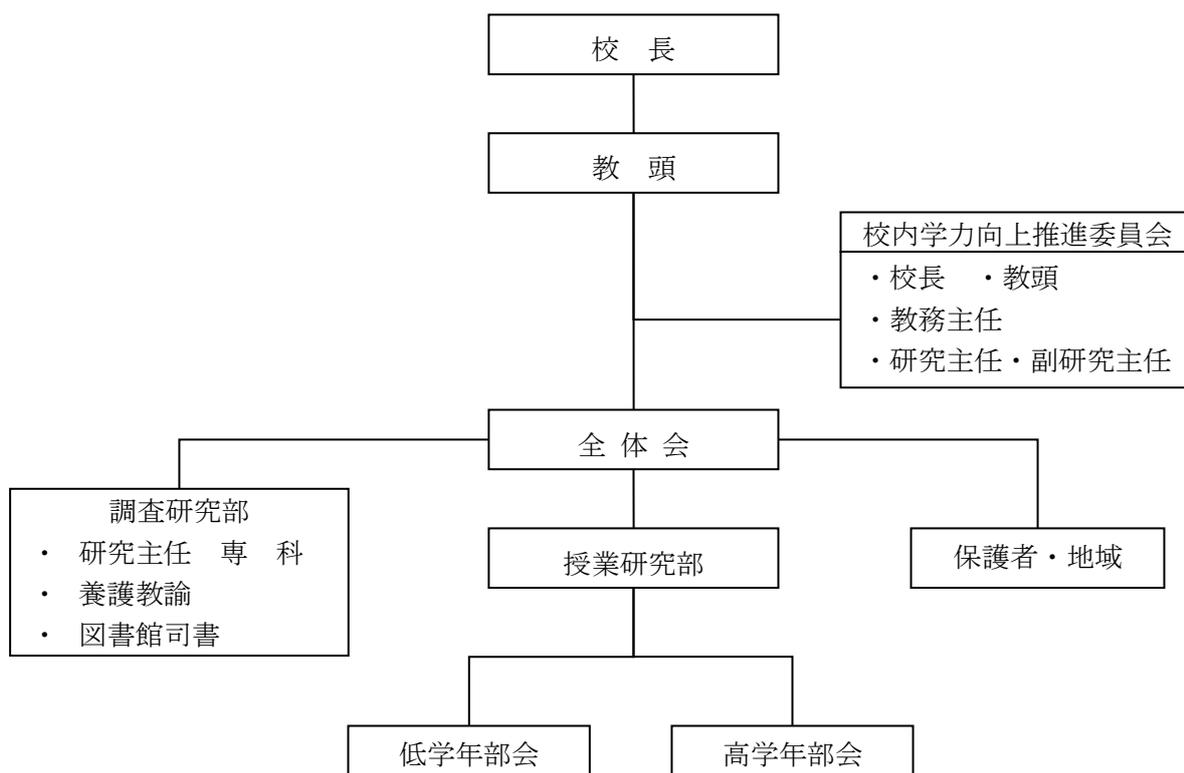
3 推進上の具体的方針

- (1) 県教育委員会の学力向上主要施策「学力推進プロジェクト」、本村の「学力向上推進要項」を踏まえ、本校の特色を生かした主体的な学力向上の推進をする。
- (2) 全職員の共通理解を図り、P D C A（Plan・Do・Check・Action）を踏まえたマネジメントサイクルの確立を図り、実効性のある取組を推進する。
- (3) 「学年のたすき」により、各学年で身に付けるべき内容を確実に定着させる取組の充実を図る。
- (4) 学校、家庭、地域、幼・小・中が連携協力して日常的な取組の充実を図る。

4 推進の視点

- (1) 学力向上推進の取組は、教育目標具現化の場として捉える。
- (2) これまでの成果と課題を踏まえ、全職員が主体的に取り組み推進する。
- (3) 学力向上推進は、日々の教育活動（学級経営）の充実であるという共通認識を持ち推進する。
- (4) 具体的な実行性のある対策を推進する。
- (5) 学校の取り組みを保護者・地域に説明することにより相互に連携した対策を推進する。
- (6) 年2回の学校評価の際、学力向上推進計画の評価・反省を実施し、課題に対して、改善の方策を立案し、今後の取組の充実を図る。

5 推進組織



6 年間計画（※P D C Aのサイクルにより改善・充実を図る。）

	学校の取組（□学推■校内研○諸調査等）	学級の取組	
3月～4月	<p>□H28年度到達度調査結果の活用</p> <p>□H29年度全国学力・学習状況調査にむけて補習（少人数編成による補習指導）</p> <p>□年度当初の取組（2年～6年・レディネステスト実施） （H28年度全国学力・学習状況調査にむけて補習）</p> <p>○H29年度全国学力・学習状況調査</p> <p>□「わかる授業 Supprt Guide」確認(職員会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けた補習 ・春休みの宿題の提供とレディネステスト作成。（担任） ・宿題の点検 ・前年度の学習定着状況の確認と強化（各学年） ・授業力自己チェックシートの活用・授業診断 	<p>レディネスを揃える2～5年</p> <p>学力調査にむけた補習6年</p>
5月	<p>□学級保護者会の実施</p> <p>■校内研授業研（全体研①）</p> <p>○H28年度全国学力・経年変化調査抽出（国語）</p> <p>□校内学推委員会 （・補習と宿題の内容の見直し）</p> <p>■ひまわり先生活用講習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へ学習と生活指導の説明・協力依頼 ・経年変化調査にむけ補習（6年国語） ・朝のドリル、午後補習内容の見直し（ドリル→漢字の読み、午後→B問題、Web問題実施と治療） 	<p>WEBテスト実施（2年～6年）</p>
6月	<p>□県学力向上推進室学校支援訪問（H28年度）</p> <p>①指導助言の共有と課題への対応策の検討（職員会）</p> <p>□「指導と評価一体化を図る」授業改善推進期間</p> <p>①授業の互見授業の実施</p> <p>②全員授業の実施</p> <p>③授業プランシート（各学年1枚作成）</p> <p>□補習指導の強化</p> <p>■校内研授業研（全体研②）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導助言の共有課題への対応策の検討（学年会） ・授業振り返りシート（自己評価） ・互見授業月間で互いの授業を参観 	<p>WEBテスト実施（全学年）</p>
7月	<p>□ひまわり先生活用</p> <p>□漢字検定の運営（担当）</p> <p>□地域懇談会</p> <p>■校内研授業研（全体研③）</p> <p>□学校評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人課題にそった宿題の提供（ひまわり先生の活用） 	<p>レディネスを揃える(全学年)</p>
夏季休業	<p>□夏休み補習指導の実施</p> <p>■校内研修 （全国学力調査や標準学力調査分析）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年サマースクール実施 ・課題の把握と対応策（授業改善策と補習教材の作成） 	
9月	<p>□学力向上推進計画の改善点の取り組み（諸調査等分析による課題を授業改善につなげる。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・改善の取り組み徹底（指導助言の改善点等） ・Webテスト締切（国語前期） 	<p>WEBテスト 国語実施</p>

	学校の取組 (□学推■校内研○諸調査等)	学級の取組	
10月	□Web テストの分析と活用 □授業改善ポイントの共有 <ul style="list-style-type: none"> ・「わかる授業 Supprt Guide」の再確認 ・授業力自己チェックの実施 ■校内研授業研 (全体研④・⑤)	<ul style="list-style-type: none"> ・補習時間での指導 ・授業力自己チェックシートの活用・授業診断 	WEB テスト実施
11月	□「指導と評価一体化を図る」授業改善推進期間 <ol style="list-style-type: none"> ①授業の互見授業の実施 ②全員授業の実施 ③授業プランシート作成 (各学年1枚作成) ■Web 実力テストの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・国語・算数・理科での互見授業の実施 ・Web 実力テストの実施 ・授業振り返りシート (自己評価) 	WEB 実力テスト実施
12月	□標準学力テスト実施 (1年～5年) □Web 実力テストの結果の活用 <ol style="list-style-type: none"> ①成果・課題の把握 ②課題解決に向けた取り組み □ひまわり先生活用 □学級保護者会の実施 □学校評価	<ul style="list-style-type: none"> ・Web テストの結果の分析と対策 ・Web テストの活用 ・朝の補習で漢字検定への取組実施 ・個人課題にそった宿題の提供 ・保護者への説明・学習と生活の実態説明 ・補習指導の実施 (県到達度に向けて) 	WEB・ 標準学力テスト実施
冬季休業	□冬休み期間中の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・補習指導 ・レディネスを揃える宿題 ・漢字検定への向けての宿題 	
1月	□冬休みの明けの取組 □補習指導の強化 □プレ中学校入試 (6年) □漢字検定の運営 (担当) ■校内研授業研 (全体研⑥)	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの宿題の点検 ・既習事項の定着度の確認 ・補習教材の作成 ・朝の補習で漢字検定への取組実施 ・補習指導の実施 (県到達度に向けて) 	県到達度に向けて補習 プレ入試(6年) WEB テスト実施
2月	□県到達度調査 <ol style="list-style-type: none"> ①成果・課題の分析と共有 □標準学力テスト <ol style="list-style-type: none"> ①成果・課題の分析と共有 (職員会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・補習指導の実施 (県到達度に向けて) ・補習指導の実施 (標準学力の課題) 	県到達度調査
3月	□到達度調査結果の活用 □28年度全国学力・学習状況調査 □学力向上推進実践報告会の実施 □学校評価	<ul style="list-style-type: none"> ・補習指導の実施 (学調に向けて) ・春休みの宿題の提供 (レディネスを揃える) ・学習状況の評価整理 ・Web テストの実施締切 (国語後期・領域終了後) 	
4月	□年度当初の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題の点検・学習定着状況の確認と強化 	

7 「今帰仁小2016年プラン」 ※別紙参照

8 一事徹底 ※平成21年度～

項 目	朝の読書の充実
仮 説	週に3回(毎朝)、朝の読書を実施することにより児童が本に慣れ親しみ、読書好きになるだろう。読書好きになりいろいろな本にふれれば「読みの力」や「豊かな心」が自然に育まれるだろう。また、朝の読書による「静」からの学校生活のスタートが落ち着いた雰囲気をつくり学習への取組や生活面での効果を期待できる。
取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・週3回、午前8時30分から10分間全校一斉に朝の読書を実施する。 ・朝の読書の本を前日で「よい子の一日」に記入させ確認する。 ・月に数回、ボランティアによる読み聞かせを行う。

9 成果等の公表 (※時期、参加規模、内容・方法等)

(1) 授業参観

- ① 開催期日 毎月
- ② 参加規模 保護者、学校評議員・地域の方々・村教育委員会関係者など
- ③ 内 容 学習指導の工夫・改善

(2) 学校説明会

- ① 開催期日 平成 年 月 日 ()
- ② 参加規模 村教育委員会関係者・学校評議員・保護者、地域の方々など
- ③ 内容・方法 学校経営方針、学力向上推進計画、「今帰仁小2016年プラン」の説明

(3) 地域懇談会

- ① 開催期日 平成 年 月 日 ()・日 ()
- ② 参加規模 村教育委員会関係者・今帰仁幼・小学校の保護者、地域の方、全職員
- ③ 内容・方法 前期前半の学力向上推進計画、「今帰仁小2016年プラン」の成果・課題などの報告

(4) 学力向上推進実践報告会

- ① 開催期日 平成 年 月 日 ()
- ② 参加規模 村教育委員会関係者・学校評議員・保護者、地域の方々など
- ③ 内容・方法
 - *授業参観(5校時)
 - *学力向上推進実践報告会(学力向上推進計画、「今帰仁小2016年プラン」の成果・課題、次年度へ向けた取組などの報告)